

令和 3 年度 第2回 定期総会 議事録

開催日時	令和 4 年 3 月 26 日(土)13:30~15:00												
開催場所	志津まちづくりセンター大会議室												
出席理事	42 名(委任状 11 名含)の過半数以上出席で総会は成立 傍聴者 1 名												
記録	事務局長 政川 純子												
議事可/否決	<table border="1"><thead><tr><th>議案</th><th>可/否決</th></tr></thead><tbody><tr><td>第 1 号議案 理事変更の承認</td><td>可決</td></tr><tr><td>第 2 号議案 会則改定(案)</td><td>可決</td></tr><tr><td>第 3 号議案 令和 4 年度役員承認</td><td>可決</td></tr><tr><td>第 4 号議案 令和 4 年度事業計画(案)</td><td>可決</td></tr><tr><td>第 5 号議案 令和 4 年度収支予算(案)</td><td>可決</td></tr></tbody></table>	議案	可/否決	第 1 号議案 理事変更の承認	可決	第 2 号議案 会則改定(案)	可決	第 3 号議案 令和 4 年度役員承認	可決	第 4 号議案 令和 4 年度事業計画(案)	可決	第 5 号議案 令和 4 年度収支予算(案)	可決
議案	可/否決												
第 1 号議案 理事変更の承認	可決												
第 2 号議案 会則改定(案)	可決												
第 3 号議案 令和 4 年度役員承認	可決												
第 4 号議案 令和 4 年度事業計画(案)	可決												
第 5 号議案 令和 4 年度収支予算(案)	可決												
報告事項	<table border="1"><tbody><tr><td>志津ふれ愛まごころ便事業報告</td><td>承認</td></tr><tr><td>新規加入団体報告</td><td>承認</td></tr></tbody></table>	志津ふれ愛まごころ便事業報告	承認	新規加入団体報告	承認								
志津ふれ愛まごころ便事業報告	承認												
新規加入団体報告	承認												

質疑及び答弁は、次ページ参照

◆会長挨拶

みなさんこんにちは 今回の総会は令和3年度の第2回の総会となります。今年度はコロナの影響で9月にはセンター閉館となり、ふれあい広場も中止を決心しました。その代わり皆さんのご協力で「志津ふれ愛まごころ便事業」を行い、志津の皆様には多くの募金やご支援をいただきましたこと厚く御礼申し上げます。来年度からは、固定された専門部体制から、事業を最適な体制で運営していくためにプロジェクト制に変えていきます。今年度は、その移行年度と位置付けて事業運営してきました。みなさまには、これからの新しい体制運営に期待とご協力、ご支援をお願いします。また、事務局の体制も新しくなりますので、ご迷惑をおかけする場面もあるかも知れませんが暖かく見守っていただきますよう重ねてお願い申し上げます。これからの新しいプロジェクト運営を定着させて、志津のまちづくりが活性化されることをお願いして、私からの挨拶とさせていただきます。

◆議事

◇議長挨拶（T代議員）

ただいま、ご指名を頂きました「T」です。議事がスムーズに進行できますよう、皆さまのご協力をお願いします。また、携帯電話は電源をお切り頂くか、マナーモードにお願いします。議事に入る前に、新型コロナウイルス感染防止対策の観点から、できる限り、短時間で終わることができるよう、理事の皆さまにはご協力をお願いします。また、説明および質問等におきましても簡潔に、併せてお願いします。

※各議案の提案内容は、議案書に基づいて説明。

◆第1号議案の質疑及び答弁

質問、意見、要望がないため、採決を取り、賛成多数で承認される。

◆第2号議案の質疑及び答弁

質問、意見、要望がないため、採決を取り、賛成多数で承認される。

◆第3号議案の質疑及び答弁

質問、意見、要望がないため、採決を取り、賛成多数で承認される。

◆第4号議案の質疑及び答弁

質疑

●質問①0代議員

福祉プロジェクトの中で、高齢者健康長寿まちづくり事業費がどのように各町内会・自治会にどのように交付されるのか、また事業が今までとどのように変わっていくのかももう少し分かりやすく説明してほしい。

○答弁①Uプロジェクトリーダー

1月19日の町内会長会で確認された内容について報告させていただきます。

これまで、長寿のお祝いとして敬老の集いを開催して頂いていましたが、平均寿命の延びや参加者の固定化や参加者数に応じた会場の確保の難しさ等、課題が浮かび上がってきています。また、まちづくり協議会の交付金事業で大きなウエイトを占めるものですが、今後の志津のまちづくりを考えるうえで、課題が多岐に渡り、限りある財源を広く有効的に使う必要性が生じてきています。この2年間、コロナ禍の中で一堂に集まることができなかつたことで、それぞれに工夫して敬老のつどいに代わるものを実施していただきました。高齢者の主な共通の生活の課題には、一人暮らしの増加、健康や要介護の不安、認知症、孤立化、移動困難といったことがあります。これまでの一律の「敬老のつどい」という形でなく、各町内会・自治会で地域の実状に応じた高齢者への福祉対策をご検討いただきますようよろしくお願い申し上げます。

交付金額についても町内会長会で決定され予算化しています。

では、どのような事業をしたら良いのか事例を上げさせていただきますと、

- ・子どもたちからのお祝いメッセージを届ける。
- ・孤立が心配な高齢者訪問
- ・民生委員児童委員さんや福祉推進委員さんとの協議で地域の実状の共有から考えられることを実施
- ・高齢者と子どもによる花いっぱい事業
- ・高齢者と子どものグランドゴルフ交流

●質問②T理事

里地、里山の事業が新たに展開されますが、5年後10年後どのような志津の姿を目指しているのか説明いただきたい。志津にとってどういう場所になっていくのか目標を教えてください。

○答弁②Yプロジェクトリーダー

草津市内でも里山が残っている学区というのが少ない。極めて貴重です。

馬場町は、山手幹線の沿線、草津川の平地化等区画整理が進んでいく地域です。災害危険木の撤去も大きな問題になっています。短期目標としては、ベースをしっかり作っていく。資源循環としては薪が大きな需要期を迎えている。災害危険木の伐採、里山を整備していく中でコミュニティビジネスも考えていきたい。また、機材を整備して技能者を育てていく。このことは、里山だけでなく、防災にも関連していくので短期事業として考えている。

中期目標としては、地域版の整備、里山事業のサテライト事業として地域資源や文化財として守っていく地域財産です。里地里山事業は、持続可能な地域事業として基盤を作り、次世代につなげ残していけるよう活動していきたいと考えています。

質問、意見、要望がないため、採決を取り、賛成多数で承認される。

◆第5号議案の質疑及び答弁

●質問①O代議員

町内会長会で高齢者健康長寿まちづくり事業費の分配については納得されているということですか。昨年より金額が大幅に変わっているのです。

○答弁①U理事

令和3年度の町内会長会で決めていただきました。

●質問②K代議員

志津学区の全世帯数に対して何世帯あって、どのくらいの割合で会費が納入されていますか教えてください。

また、団体活動交付金は21団体と書かれていますが、どのように金額を決定されていますか？

○答弁②事務局

志津学区の全住民は約5000世帯で、そのうちまち協会費は3099世帯が収めていただいています。約6割ぐらいだと思います。

まちづくり協議会の活動に協力していただいている団体に、毎年計画書を提出いただき活動に合った予算なのか役員会で検討確認していただき交付決定額を確定しています。団体にヒヤリングをさせていただき内容を確認させていただくこともあります。

●追申として会長より意見

これだけ多くの事業を実施していくのは大変だと思います。各プロジェクトで、しっかり計画を練って、活動していただきたい。また、志津ふれあい広場に関しては、皆さまに協力を得ながら実施していきたいと思いますのでご協力よろしくお願いします。事務局の職員体制も3名が新人となりますのでいろいろと未熟なところもございますがご配慮頂き宜しくお願い致します。

質問、意見、要望がないため、採決を取り、賛成多数で承認される。

◆報告事項「志津ふれ愛まごころ便」事業報告

質問、意見、要望がないため、報告事項は承認される。

◆報告事項「新規加入団体」報告

質問、意見、要望がないため、報告事項は承認される。

議事録署名人

小林茂治



議事録署名人

明石寛司

